

日本天文学会 1979 年秋季年会 プログラム

日時 昭和 54 年 10 月 16 日 (火) ~ 19 日 (金) 午前 9 時 30 分 ~ 午後 6 時
場所 鴨方町民会館 (下図参照) 電話 086544-8901 (学会専用電話, 10 月 16 日 ~ 19 日)
 086544-7001 (町民会館代表)
 〒719-02 岡山県浅口郡鴨方町大字鴨方 2244-2

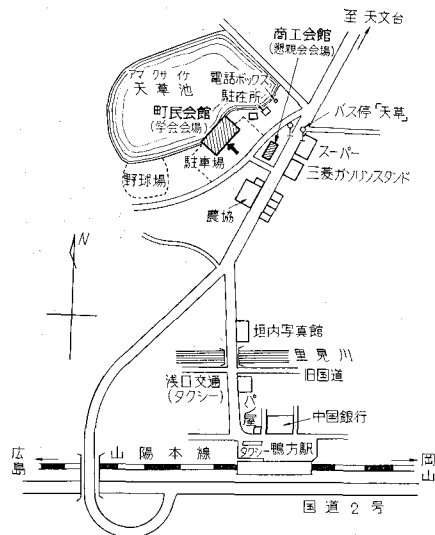
午前	9 時	10	11	12	午後	1	2	3	4	5	6	講演番号
10月16日 (火)		太陽系	天体力学		内地留学 奨学金選 考委員会		位置天文		高エネルギー天文学			1 ~ 43
10月17日 (水)		太 陽			写 真			観測機器・情報処理			懇親会	44 ~ 87
10月18日 (木)		恒 星			理事会		恒 星	銀河系・ 恒星系	銀 河・ 宇宙論			88 ~ 131
10月19日 (金)		星間物質・星雲					岡山天体物理観測所 エクスカーション					132 ~ 147

- ☆ 講演時間は一題について 7 分です。講演者は割当時間を厳守して下さい。
- ☆ スライドは透視した時に正しい上下左右関係になるようにして、その手前側上方に講演番号と氏名、映写順序番号を書き、下縁に 5 mm 位の幅の赤線をつけて下さい。ピラは用いず、スライドは講演時間内に終了できる枚数にして下さい。オーバーヘッドプロジェクターも用意いたしますので希望の方は御利用下さい。
- ☆ 今回は講演開始が午前 9 時 30 分。講演終了が午後 6 時です。10 月 19 日 (金) は 12 時 30 分講演終了です。
- ☆ 年会費の一部にあてるため、出席者から参加費を徴収します。一般 500 円、学生 300 円
- ☆ 16 日午前の講演終了後内地留学奨学金選考委員会、18 日午前の講演終了後理事会を行います。
- ☆ 記念写真撮影は 17 日午前の講演終了後行います。
- ☆ 懇親会は 17 日午後の講演終了後商工会館において行われます。

お知らせ

天文学研究連絡委員会将来計画小委員会の主催により、年会会期を利用して、10 月 18 日午後 6 時より年会会場にて、「将来計画についての意見交換会」(公開) が開催されます。

会場 鴨方町民会館 (国鉄鴨方駅より徒歩 10 分)
 岡山県浅口郡鴨方町大字鴨方 2244-2
 Tel. 086544-7001 (代)
 会期中学会専用電話 (10 月 16 ~ 19 日)
 086544-8901
 参加者への連絡はこの電話宛にして下さい。



第1日 10月16日(火) 午前9時30分より

1. 写真に依る月面の岩石の推定に就いて: 嶋坂敬郎(京大外大)
2. クレーター生成と月物質の宇宙線年代(その2): 入山 淳(中部工大), 本田雅健(東大物性研)
3. 金星の CO₂ Band の等価幅の位相角および年変化: 岩崎恭輔(花山天文台)
4. 土星の環の赤外線熱温度について: 川田剛之(金沢工業大学)
5. 遠隔探査による大気的光学的定数の推定: 上野季夫(金沢工大)
6. 小惑星起源の流星: 小笠原雅弘, 寺田 充(東京理大・理), 長沢 工(東大・地震研)
7. 流星物質の母彗星からの分離: 長沢 工(東大地震研)
8. 彗星の Physical Life について(II): 中村 士(東京天文台・堂平観測所)
9. 小彗星の族: 古在由秀(東京天文台)

(休 憩)

10. 原始地球大気中の重い希ガス原子の散逸: 関谷 実, 中沢 清, 林 忠四郎(京大理)
11. 原始太陽系星雲におけるダストの沈殿生長: 中川義次, 中沢 清, 林 忠四郎(京大理)
12. 火星の軌道改良(III): 新美幸夫, 古川麒一郎(東京天文台)
13. 火星の暦 IV: 中井 宏, 木下 宙(東京天文台)
14. ハイペリオンの軌道要素改良(1970年の衝): 畑中至純(東京天文台)
15. Kepler 運動の正則化と Lax の形式: 吉田春夫(東大理)
16. 衛星の長年摂動 III: 堀 源一郎(東大理)
17. 月の暦の惑星項-II: 久保良雄(水路部)

第1日 10月16日(火) 午後1時30分より

18. 自動光電子午環: 安田春雄(東京天文台)
19. 三鷹の天空輝度: 深谷力之助(東京天文台)
20. NPZT (1958) 星表の編纂: 宮内良子, 安田春雄(東京天文台)
21. NPZT 星国際共同子午環観測星表の編纂(II): 原寿男, 古川麒一郎, 安田春雄, 鈴木駿策(東京天文台)
22. 大気角運動量の季節変化: 原 忠徳(緯度観測所)
23. 極運動データの解析: 岡本 功, 菊地直吉(緯度観測所)
24. ILS 統一再計算の結果(弓 滋, 横山紘一, 石井 久(緯度観測所))
25. 構造関係と極運動観測値の処理法: 若生康二郎, 金子芳久(緯度観測所)
26. 北緯 39°8' 共同緯度観測星表更新試案: 阿部 茂, 弓 滋, 佐藤弘一(緯度観測所)
27. 東京 PZT 観測から求めた($\alpha-2L_0$) 項: 藤井 繁(東京天文台), 飯島重孝
28. 東京天文台の時刻観測における局地誤差の特性: 岡崎清市, 酒井照夫, 内田尚子(東京天文台)
29. 運搬時計による国内時計比較: 加藤 正, 藤原 清, 山崎利孝(東京天文台)
30. 短い時間尺度での地球自転速度変化: 関口直甫(東京天文台)

(休 憩)

31. 静止衛星の軌道決定に対する光学追跡データの新しい応用法: 川瀬成一郎, 川口則幸, 田中高史(電波研鹿島), 富田弘一郎(東京天文台)
32. シュミットカメラのディストーション: 古川麒一郎, 富田弘一郎, 香西洋樹, 大塚和子(東京天文台)
33. 「はくちょう」による Rapid Burster MXB 1730-335 の観測: 小山勝二, 井上 一, 牧島一夫, 松岡 勝, 村上敏夫, 小田 稔, 小川原嘉明, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎, 田原 譲(東大宇宙研), 近藤一郎(東大宇宙線研), 早川幸男, 国枝秀世, 榎野文命, 政井邦昭, 長瀬文昭(各大理), 山下広順, 宮本重徳, 常深 博(阪大理), 吉森正人(立教大理)
34. MXB 1730-335 のモニター観測: 川良公明, 小笹隆司, 小林行泰, 奥田治之, 佐藤修二(京大理), 寿岳 潤(東京天文台)
35. 光とX線によるX線バースト(1636-536)の同時観測: 小川原嘉明, 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 松岡 勝, 村上敏夫, 小田 稔, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎, 田原 譲(東大宇宙研), 早川幸男, 国枝秀世, 榎野文命, 政井邦昭, 長瀬文昭, 山下広順(名大理), 宮本重徳, 常深 博(阪大理), 近藤一郎(東大宇宙線研), 吉森正人(立教大理), H. Pedersen (ESO), L. Cominsky, J. Doty, G. Jernigan, J. Van Paradijs, W. H. G. Lewin (MIT)
36. “はくちょう”によるX線観測—Cen X-4の結果—: 松岡 勝, 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 村上敏夫, 小田 稔, 小川原嘉明, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎, 田原 譲(東大宇宙研), 近藤一郎(東大宇宙線研), 早川幸男, 国枝秀世, 榎野文命, 政井邦昭, 長瀬文昭, 山下広順(名大理), 宮本重徳, 常深 博(阪大理), 吉森正人(立教大理)
37. CEN-X-4 の光学観測: 高岸邦夫(宮崎大工)
38. 科学衛星“HAKUCHO”によるX線バーストの観測 I: 村上敏夫, 小山勝二, 牧島一夫, 松岡 勝, 小田 稔, 小川原嘉明, 井上 一, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎, 田原 譲(東大宇宙研), 近藤一郎(東大宇

- 宙研), 早川幸男, 国枝秀世, 楨野文命, 政井邦昭, 長瀬文昭 (名大理), 山下広順, 宮本重徳, 常深 博 (阪大理), 吉森正人 (立教大)
39. 科学衛星“HAKUCHO”によるX線バーストの観測 II: 田原 譲, 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 松岡勝, 村上敏夫, 小田 稔, 小川原嘉明, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎 (東大宇宙研), 近藤一郎 (東大宇宙研), 早川幸男, 国枝秀世, 楨野文命, 政井邦昭, 長瀬文昭, 山下広順 (名大理), 宮本重徳, 常深 博 (阪大理), 吉森正人 (立教大)
40. “白鳥”による GX 339-4 の観測結果: 長瀬文昭, 早川幸男, 国枝秀世, 楨野文命, 政井邦昭 (名大理), 小田 稔, 小山勝二, 井上 一, 牧島一夫, 松岡 勝, 村上敏夫, 小川原嘉明, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎, 田原 譲 (東大宇宙研), 近藤一郎 (東大宇宙線研), 山下広順, 宮本重徳, 常深 博 (阪大理), 吉森正人 (立教大理)
41. “白鳥”による NGC-6624 の観測: 国枝秀世, 早川幸男, 楨野文命, 政井邦昭, 長瀬文昭 (名大理), 小田 稔, 小山勝二, 井上 一, 牧島一夫, 松岡 勝, 村上敏夫, 小川原嘉明, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎, 田原 譲 (東大宇宙研), 近藤一郎 (東大宇宙線研), 山下広順, 宮本重徳, 常深 博 (阪大理), 吉森正人 (立教大理)
42. 磁気プラズマを吸着する縦潰星の磁場について I. 回転のない場合の平衡: 内田 豊, B. C. Low*(東京天文台, *同, 学振フェロー)
43. 相対論的コンプトン化のモンテカルロ・シミュレーション: 高原文郎 (京大基研)

第2日 10月17日(水) 午前9時30分より

44. 太陽風プラズマ密度の乱れのスペクトル: 小島正宜, 柿沼隆清, 鷺見治一 (名大空電研)
45. 速い太陽風を出す High Corona の構造: 柴田晋平 (東北大理)
46. Magnetic reconnection の dynamical phase におけるプラズマの振る舞い: 門永高志, 富松 彰 (広大理論研)
47. 活動領域の源となる主磁束管の形成について: 吉村宏和 (東大理)
48. 磁場内定常流の理論 (I) フィラメント: 海野和三郎 (東大理), E. Ribes (ムードン天文台)
49. 黒点出現にともなう強い下降流の起源について: 柴田一成 (京大理)
50. 黒点の wide band polarization: 牧田 貢, 西 恵三, 浜名茂男 (東京天文台)
51. EUV 輝線から求めた紅炎の光学的厚さ: 西川 宝, 柴田一成 (京大理), 神野光男 (飛驒天文台), 久保田 諄 (花山天文台)
52. 静穏紅炎中のガスの下降速度 (1): 久保田 諄 (花山天文台)
- (休 憩)
53. フレアに付随する紅炎の形成: 永井福郎 (東大理)
54. μ 波 Impulsive と m 波 III 型バースト・粒子加速: 小杉健郎 (東京天文台)
55. U型バースト電波源の強度モジュレーション: 高倉達雄 (東大理)
56. 3.75 GHz 太陽電波観測と大気吸収: 鯉目信三 (名大空電研)
57. マイクロ波 Impulsive バーストの時間変化: 甲斐敬造 (東京天文台)
58. マイクロ波・リムフレアの観測: 中島 弘 (東京天文台)
59. 太陽リムバーストからみた電波源の位置: 小川英夫, 加藤龍司, 河鱈公昭, 藤下光身 (名大理), 面高俊宏 (杏林大)
60. 35 GHz で見た太陽バーストの性質: 藤下光身, 河鱈公昭, 小川英夫, 秋田圭介 (名大理)
61. ^3He フレアの特徴: 大木健一郎, 寿岳 潤 (東京天文台), 伊藤謙哉 (立教大)

第2日 10月17日(水) 午後1時30分より

62. 広帯域高分散デジタル分光 (干渉) 計の検討: 近田義広 (東大理), 平林 久, 森本雅樹 (東京天文台), 石黒正人 (名大空電研)
63. ミリ波広帯域分光観測システム: 浮田信治, 稲谷順司, 長谷川哲夫, 近田義広 (東大理), 面高俊宏 (杏林大), 海部宣男, 宮地竹史 (東京天文台)
64. ミリ波帯 10 mφ アンテナによる太陽電波観測: 熊谷 博, 磯崎 進 (電波研平磯), 高橋富士信, 村永孝次 (同鹿島)
65. 二重相関型電波強度計: 赤羽賢司 (東京天文台)
66. 1.5 mφ 短ミリ波電波望遠鏡: 加藤龍司, 小川英夫, 河鱈公昭, 鷹野敏明, 林 良一 (名大理), 面高俊宏 (杏林大)
67. 電波研 VLBI 5 ヶ年計画について: 川尻轟大, 河野宣之, 高橋富士信, 川口則幸, 吉野泰造, 小池国正 (電波研鹿島)
68. 国際 VLBI ネットワークの幾何学: 平林 久 (東京天文台)
69. VLBI システムを利用した Cyg-A の観測: 吉野泰造, 高橋富士信, 河野宣之 (電波研鹿島)
70. RADIO SONDE データによる伝搬路 EXCESS PATH の推定: 小池国正, 河野宣之 (電波研鹿島)
71. 新 8 cm ヘリオグラフの制御系について: 西尾正則, 森田耕一郎, 小林勝司, 石黒正人 (名大空電研)

72. 岡山太陽クーデ望遠鏡の補鏡による偏光: 川上 肇 (東大理), 牧田 貢 (東京天文台)
 73. ドームレス太陽望遠鏡の近況: 中井善寛 (花山天文台), 服部 昭, 船越康宏, 黒河宏企 (飛騨天文台)
 74. 広波長域分光計用偏光解析装置の観測精度: 沖田喜一, 磯部琇三, 清水 実, 西村史朗 (東京天文台)

(休 憩)

75. 188 cm 赤道儀の表示系の改造: 湯谷正美, 渡辺悦二, 清水康広 (東京天文台)
 76. 岡山の 91 cm 赤道儀の改造 (I) 機械系: 小矢野 久, 乗本祐慈, 岡田隆史 (東京天文台)
 77. 岡山の 91 cm 赤道儀の改造 (II) 制御系及び表示系: 渡辺悦二, 沖田喜一, 清水康広 (東京天文台)
 78. 岡山の 91 cm 赤道儀の改造 (III) ソフトウェア: 清水康広, 渡辺悦二, 沖田喜一, 湯谷正美 (東京天文台)
 79. 映像増幅管の特性について: 岡田隆史 (東京天文台)
 80. Diode Array Rapid Scan Spectrometer による天体分光観測: 石井久司, 有本信雄, 谷口義明, 田村真一 (東北大理)
 81. SIT テレビカメラの実験 (II): 斎藤馨児, 佐々木五郎, 平山智啓, 富田弘一郎, 磯部琇三 (東京天文台)
 82. 天文学用光干渉計の室内実験: 野口本和, 平山智啓, 磯部琇三, 土屋 淳 (東京天文台)
 83. 間欠露出法による 105 cm シュミット望遠鏡の解析: 青木 勉, 岡村定矩, 清水 実 (東京天文台)
 84. 木曾観測所における原板コピーシステム: 征矢野隆夫, 野口 猛 (東京天文台)
 85. PZT 星像座標自動測定法とその精度: 中嶋浩一, 吉成正雄, 小熊 巖 (東京天文台)
 86. IEEE バスを利用した自動時計比較システム: 山崎利孝, 藤原 清 (東京天文台)
 87. 恒星カタログの相互参照システム: 寺下陽一, 山口 勇, 北村 彰, 福田一郎 (金沢工大)

第 3 日 10 月 18 日 (木) 午前 9 時 30 分より

88. α Cam (0.95 I_{α}) における H_{α} 線の時間変動: 高田昌英 (東大理), 寿岳 潤 (東京天文台)
 89. Be 星のスペクトル変化について III: 門 正博, 小暮智一, 平田竜幸 (京大理)
 90. IUE 衛星による早期型特異星の観測 I: 定金晃三 (大阪教育大), 寿岳 潤 (東京天文台)
 91. プレオネの IUE スペクトル: 平田龍幸 (京大理), 寿岳 潤 (東京天文台)
 92. 速度標準星 α LEP の視線速度変化: 石田五郎 (東京天文台・岡山)
 93. KUVXO (木曾紫外超過天体) の低分散スペクトル (1): 近藤雅之, 野口 猛, 前原英夫 (東京天文台)
 94. こぎつね座の新星状天体の観測: 石田憲一, 野口 猛, 乗本祐慈, 中桐正夫, 征矢野隆夫, 山下泰正 (東京天文台), 本田 実 (倉敷天文台)
 95. Ba II 星のスペクトル分類: 乗本祐慈, 山下泰正 (東京天文台)
 96. ミラ型変光星の UBV 観測: 中桐正夫, 山下泰正 (東京天文台)

(休 憩)

97. VV Cephei の輝線放射殻の構造: 西城恵一 (東大理)
 98. 赤色巨星の有効温度 II. 赤外輻射による視直径: 辻 隆 (東京天文台)
 99. 晩期型星の質量損失: 渡邊鉄哉 (東大理)
 100. 輻射拡散と星の大気: 成相恭二 (東京天文台)
 101. B 型星大気内乱流の源について: 小平桂一 (東大理)
 102. 輻射圧の強い早期型星の非動径振動: 柴橋博資, 尾崎洋二 (東大理)
 103. 恒星の脈動安定性に対する対流の影響: 尾崎洋二 (東大理), G. Gonczi (Nice 天文台)
 104. X線近接連星の起源と進化: 宮路茂樹 (東大理), 杉本大一郎 (東大教養)

第 3 日 10 月 18 日 (木) 午後 1 時 30 分より

105. 有限温度の核物質に対する状態方程式: 上西啓祐, 荒井賢三, 橋本正章 (熊本大理)
 106. 軸対称非均質媒質中の電磁流体衝撃波: 安達順一, 橋本喜明 (弘大理)
 107. 一般相対論的衝撃波の伝播について: 石塚俊久 (茨大理), 坂下志郎 (北大理)
 108. 軸対称一般相対論的重力崩壊: 中村卓史, 観山正見, 佐々木 節 (京大理), 前田恵一 (基研)
 109. 若い散開星団 NGC 2244 の UBV 測光: 小倉勝男 (国学院大), 石田憲一 (東京天文台)
 110. M13 の水平分枝星: 野口 猛, 前原英夫 (東京天文台)
 111. ペルセウス腕内早期型巨星の空間密度: 市川 隆 (京大理)
 112. 最尤法による晩期型星の絶対等級の決定: 三上孝雄 (東大理), André Heck (IUE 天文台)
 113. 銀河の極方向に於ける halo dwarf の重元素組成成分分布 II: 大道 卓, 吉井 譲 (東北大理), 佐藤正道 (桃生中学)
 114. マウナケア天文台における赤外線観測: 奥田治之, 佐藤修二, 川良公明, 小林行泰 (京大理), 寿岳 潤 (東京天文台)
 115. 赤外線による銀河面のサーベイ (III): 小笹隆司, 川良公明, 小林行泰, 佐藤修二, 奥田治之 (京大理), 浜島清利, 石田憲一 (東京天文台)
 116. 近赤外多色観測に基づく我が銀河の描像: 野口邦男, 早川幸男, 松本敏雄, 村上 浩 (名大理), 宇山喜一郎 (東大宇宙研)

117. 球状銀河形成のモデルについて: 藤原隆男 (京大理)
 118. Toomre-Kuzmin 恒星系モデルの安定性: 永井隆三郎 (東京天文台)
- (休 憩)
119. 円盤銀河の磁場構造: 沢 武文 (愛知教育大), 藤本光昭 (名大理)
 120. 新座標条件による膨張宇宙の正準形式: 木原正博, 成相秀一 (広大理論研)
 121. Gauge 場の擬粒子解と初期宇宙: 東 孝博, 成相秀一 (広大理論研)
 122. 重元素を含むガス雲の熱不安定による分裂: 吉井 譲, 佐場野 裕 (東北大・理)
 123. 原始銀河雲の熱的進化 II: 長谷川辰彦, 吉井 譲, 佐場野 裕 (東北大・理)
 124. S, S0 型銀河の 3 次元構造: 浜部 勝, 小平桂一 (東大理), 岡村定矩, 高瀬文志郎 (東京天文台)
 125. Galaxy の hot halo: 羽部朝男, 池内 了 (北大理)
 126. 高温銀河間ガス中の巨大銀河からのガスの蒸発と X 線輻射: 高原まり子 (京大理), 高原文郎 (京大基研)
 127. 熱い輻射場中の星の溶解 II: 加藤万里子 (立教理)
 128. 紫外超過銀河の探査および分光観測: 高瀬文志郎, 野口 猛 (東京天文台)
 129. 対状電波源の形成 (ガスの回転の効果): 森田一彦, 坂下志郎 (北大理)
 130. オハイオ電波源カタログとコンパクト銀河の同定: 田原博人, 荒井 毅 (宇都宮大教育), 井上 允 (東大理)
 131. 直線偏波カタログについて: 井上 允 (東大理), 田原博人 (宇都宮大教育)

第 4 日 10 月 19 日 (金) 午前 9 時 30 分より

132. 円柱状星間雲の安定性について: 富田良雄 (京大理)
 133. 外圧と平衡にある星間雲の安定性 II: 金成雄三 (東北大理)
 134. Evaporation 等を入れた Cloud Spectrum: 田中 裕 (京大理), 池内 了, 羽部朝男 (北大理)
 135. 固体微粒子の赤外連続吸収: 稲吉 彰, 中田好一, 田邊俊彦 (東大理)
 136. 回転楕円形粒子の光散乱: 尾中 敬 (東大理, UCSD), 上條文夫 (東大理)
 137. HC₃N への電子衝撃: 坂田 朗 (電通大応用理学), 和田節子 (電通大化学)
 138. 星間雲の電離度に対する Grain の影響: 梅林豊治, 中野武宣 (京大理)
 139. HBV 475 の HeI 輝線変化: 田村真一 (東北大理)

(休 憩)

140. オリオン星雲内星の色と分布: 佐々木五郎, 磯部琇三 (東京天文台)
 141. オリオン星雲の偏光波長依存性: 磯部琇三, 沖田喜一, 清水 実, 西村史朗 (東京天文台)
 142. 暗黒星間雲 Khavtassi 141 について: 齋藤 孝 (京都府立向陽高校), 富田良雄, 大谷 浩 (京大理)
 143. 銀河中心領域の赤外 IQU マッピング: 小林行泰, 小笹隆司, 川良公明, 佐藤修二, 奥田治之 (京大理)
 144. 超新星レムナント S147 の 5GHz 電波観測: 祖父江義明 (MPI, 名大理), E. Fürst (MPI), W. Hirth (Bonn 大学)
 145. 銀経 3 度の巨大分子雲: 稲谷順司, 浮田信治 (東大理), 小平真次, 石井孝一 (木更津高専), 海部宣男 (東京天文台)
 146. 銀経 12:4-45:2 の HI 自己吸収 (I): 長谷川哲夫 (東大理), 福井康雄 (東京天文台), 佐藤文男 (千葉県教育センター)
 147. M16 領域の低温 HI ガス: 佐藤文男 (千葉県教育センター), 長谷川哲夫 (東大理), 福井康雄 (東京天文台)

学 会 だ よ り

1. 東京天文台一般公開

東京天文台の一般公開 (本会后援) が 10 月 27 日 (土) に行われる予定です。台内諸施設の公開は午後 2 時から午後 4 時 30 分まで、月面観望は午後 7 時 30 分まで行われます。天候の都合により観望終了時刻を繰り上げることがあります。なお、雨天の際には中止され、当日参観を目的の自動車の構内乗入れは禁止されます。

幼児は必ず保護者の同伴をお願いします。

2. 山田科学振興財団派遣援助および招へい・受け入れ援助について

上記について関心のある人は庶務理事に御連絡下さい。短期間派遣については約 4 ヶ月前に締切り、長期間派遣、招へい・受け入れについては 11 月 30 日が締切りとなっています。